



# 承認図

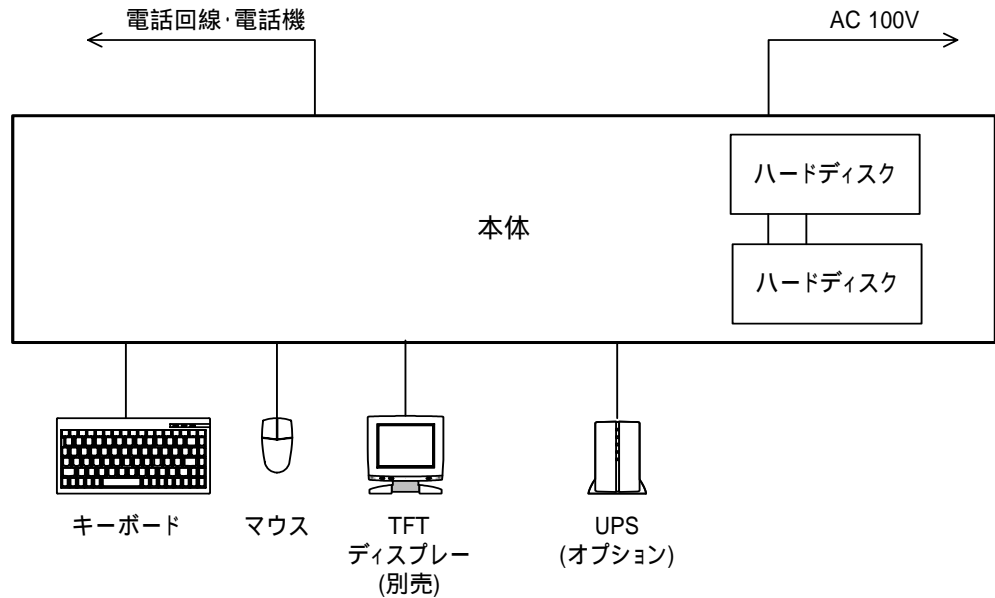
PBX連携通話録音装置  
RAID + DVD-RAM2台内蔵  
VR-464CX RD



# 仕様書

PBX連携通話録音装置  
RAID + DVD-RAM2 台内蔵  
VR-464CX RD

## 商品概要

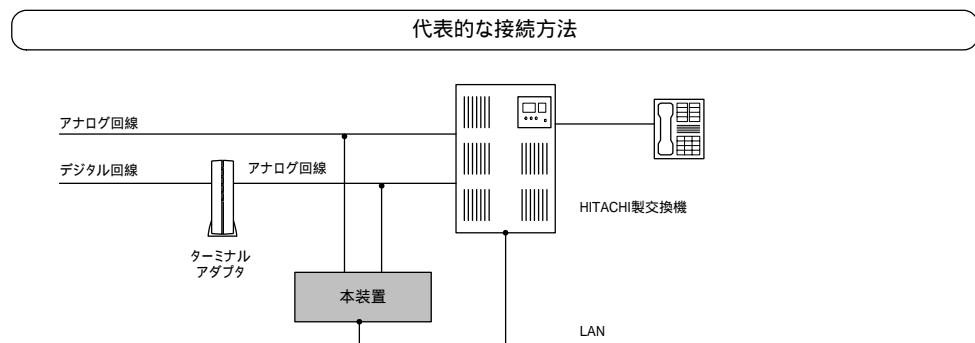


本機は、デジタル録音方式の通話録音装置です。HITACHI製のPBXと連携し、録音ファイルに内線番号、オペレータID等の内線情報を付加して記録することができます。

録音された音声は、ハードディスクに保存され、定期的にDVD - RAMにバックアップされます。また、データの保存を強化するため、ハードディスクの二重化をしています。

録音内容を各種の条件で検索して再生することができます。

代表的な接続方法は、次の図のとおりです。



## 主な機能

### 通話の録音

接続された回線の音声を録音します。録音開始の方式は、電話回線に並列に接続しライン電圧変化を検出、電話回線上の音声を検出、起動の信号として外部からメーク接点を得る、のいずれかが使用できます。方式は、回線ごとに指定できます。

録音した内容は、内蔵のハードディスクに保存されます。

## 検索・再生

録音データは次の項目をキーにして検索・再生することができます。複数のキーを組み合わせることも可能です。

回線番号、 通話日時、 通話担当者名 / 内線番号 (表示名)、 発信先の電話番号 (プッシュホンのとき)、 着信先の電話番号 (ナンバーディスプレイのとき)、 通話時間、 発信 / 着信の別、 メモの有無

## ナンバーディスプレイ回線対応

電話をかけてきた相手の電話番号を取得し、表示・記憶します。記憶した電話番号は検索のキーにすることができます。ただし、キャッチホンナンバーディスプレイには対応していません。

## データのバックアップ

ハードディスクに保存された録音内容を、定期的に内蔵のDVD-RAMにバックアップすることができます。バックアップは、一日一回時刻を指定して実行(定時)、 間隔を指定して実行(間隔)、 自動では実行しない(手動)、のいずれかが選択できます。 のときは実行する時刻を、 のときは実行する間隔を指定します。 のときは任意に手動でバックアップすることができます。

2台のDVD-RAMドライブを、次の4種類のモードから選んで使うことができます。

シングル-----DVD-RAMを1台だけ使います。

ミラーリング -----2台のDVD-RAMに同じ内容をバックアップします。

順次-----2台のDVD-RAMに順にバックアップします。

エンドレス -----2台のDVD-RAMに順にバックアップします。2台目を使い終わると1台目の内容を消去し新たにバックアップします。これを繰り返します。

## ハードディスクの二重化

データの保存を強化するため、同一の録音を2台のハードディスクに書き込む、ハードディスクの二重化をしています(RAID 1)。万が一、1台のハードディスクに障害があっても、もう1台のディスクを使って録音・再生することができます。また、ハードディスクに障害が発生した場合は、ディスプレイに情報を表示します。

## 録音の自動削除

録音内容を、一定期間経過後、自動的に削除することができます。期間は録音後1日から999日を選択できます。

## タイマー録音

時刻を指定して録音の開始・停止を行うことができます。

## 2台の連動

本機を2台接続し、マスター(主)とスレーブ(従)の連動運転ができます。マスターが異常などで停止すると、自動的にスレーブが起動します。マスターが復旧すると自動的にマスターに戻ります。マスター/スレーブ間で時刻を調整することができます。

## 録音中の同時モニター

録音中に回線を指定して同時モニターをすることができます。同時に複数回線をモニターすることはできません。

## 保存の中止

録音中に保存制御接点がONになると、該当の録音を保存せず破棄します。保存制御接点は外部起動信号と共用のため、外部接点起動方式をとっている回線には適用できません。

## アラーム機能

システムに異常が発生したとき、TFTディスプレイにアラーム表示を出し、本体前面のアラームLEDが点灯します。次のようなオプションがあり、有効にする/しないを選択することができます。

本装置からアラーム音を出す、外部へ無電圧マーク接点を出力する、予め指定したアドレスへメールを送信する

## PBX連携機能

通話録音装置連携用ソフトを装備した、HITACHI製交換機からLAN経由で、内線情報を取得することができます。取得した内線情報(内線番号・オペレータID)は、表示名として扱い、検索のキーワードとして使用できます。

### <対応交換機>

CX9000IP(モデルS/M1/M2)

### <通話録音装置連携ソフト>

下記ソフトは交換機側に必要となるソフトです。下記ソフトにより通話している内線番号を取得できます。

・PBX基本ソフト(CX9-PBXSOFTA)Ver.0306

また、上記ソフトに合わせ、下記ソフトをご利用の場合には、内線番号のほか、オペレータIDを取得できます。

・通話録音オペレータID通知ソフト(CX9-RECIDSA)

### <その他の条件>

本装置は、LAN経由で交換機から内線情報を取得しますので、交換機にはLANインターフェース(CX8「」-LANIFC)が必要になります。

## 主な仕様

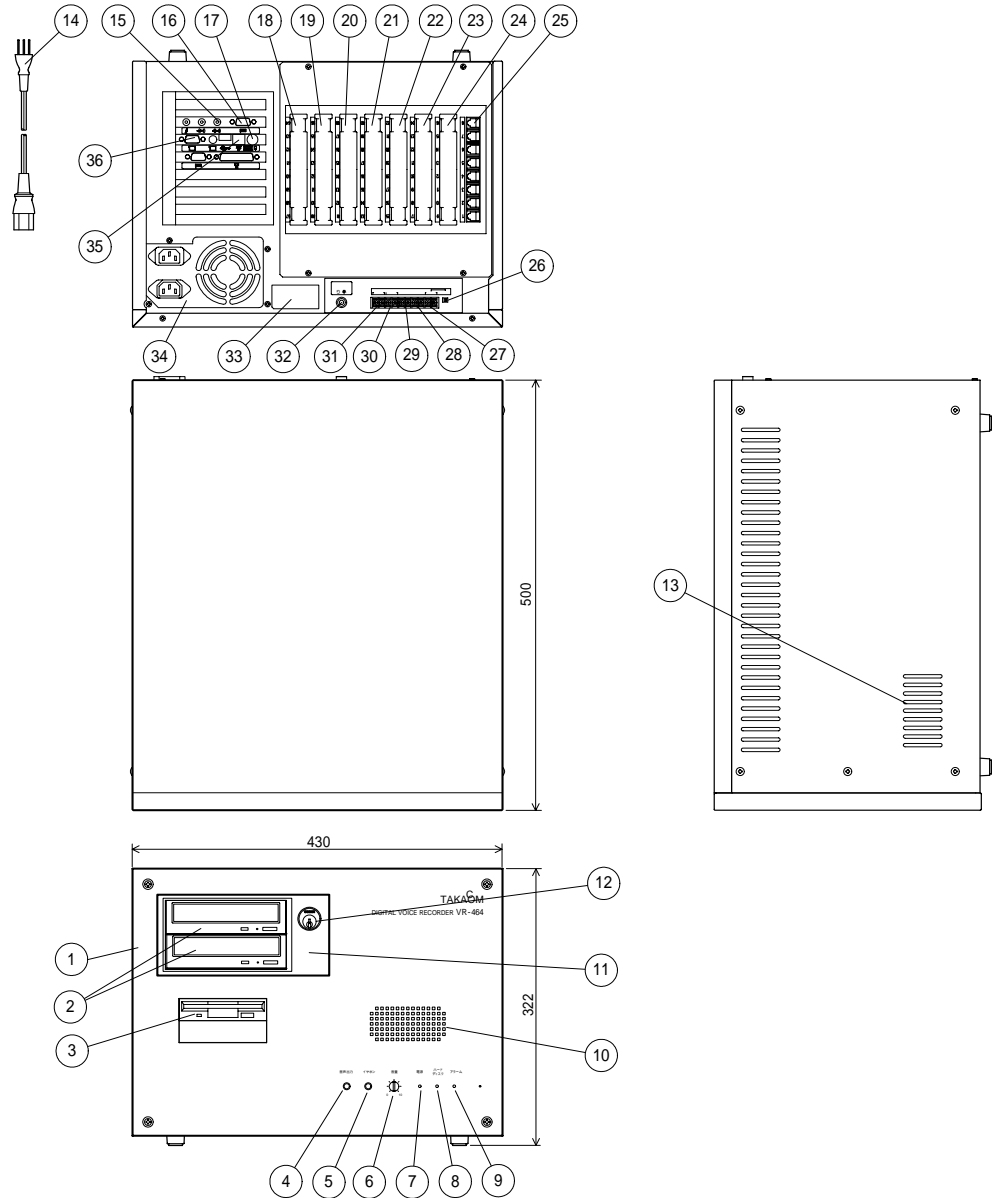
接続回線	回線種類	アナログ電話回線
	回線数	初期実装8、最大64 (8回線単位で増設)
録音起動信号		受話器上げ、音声検出、外部制御
記憶媒体	録音	ハードディスク
	RAID方式	RAID 1 (ミラーリング)
	バックアップ	DVD-RAM 2台
タイマー録音		開始時刻、停止時刻を1日3回指定可能
OS		Windows 2000
表示装置		15インチTFTディスプレイ
環境条件	動作時	温度条件5～40 湿度条件20～85%
	保管時	温度条件-10～60 湿度条件20～85%
電源		AC100V ± 10% 50/60Hz ± 3Hz
消費電力		約140W
定格入力電流		約2.33A
最大所要電力		約233VA
寸法		430 (幅) × 500 (奥行) × 310 (高) mm (突起物除く)
質量		最大約28kg

## 添付品

キーボード	1台
マウス	1台
DVD-RAMブランクディスク	2枚
DVD-RAMドライブ鍵	1式
DVD-RAMレンズクリーナー	1式
フェライトコア	1式
回線接続コード	8本
電源コード	1本
キーボード/マウス接続アダプタ	1本
取扱説明書 (保証書)	1式

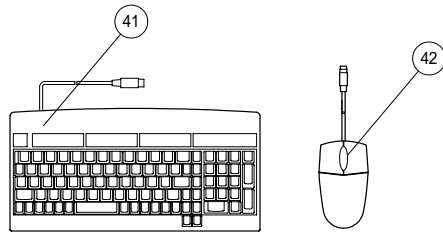
外觀図

本体



番号	名称	番号	名称	番号	名称
1	フロントカバー	13	冷却ファン	25	回線1～8ジャック
2	DVD-RAMドライブ	14	電源コード	26	アラーム切り替えスイッチ
3	フロッピーディスクドライブ	15	ラインアウトジャック	27	アラーム接続端子
4	音声出力ジャック	16	無停電電源装置用コネクタ	28	ダビング制御A出力端子
5	イヤホンジャック	17	マウス・キーボードコネクタ	29	ダビング制御B出力端子
6	音量ボリューム	18	回線57～64ジャック(増設用)	30	時刻修正接続端子
7	電源ランプ	19	回線49～56ジャック(増設用)	31	自動切り替え接続端子
8	ハードディスクランプ	20	回線41～48ジャック(増設用)	32	接地端子
9	アラームランプ	21	回線33～40ジャック(増設用)	33	銘板
10	スピーカ	22	回線25～32ジャック(増設用)	34	電源
11	DVD-RAMドライブカバー	23	回線17～24ジャック(増設用)	35	LANコネクタ
12	DVD-RAMドライブカギ	24	回線9～16ジャック(増設用)	36	モニターコネクタ

周辺機器



番号	名称
41	キーボード
42	マウス